

国際政治

54

「平和研究」——その方法と課題——

日本国際政治学会編

国際学習過程としての平和研究 ——新しいメタ・パラダイムの提唱——	武者小路 公 秀
ミッション志向科学としての平和研究 ——医学との比較を手がかりにして——	関 寛 治
A・ラパポートの平和研究 ——その思想的展開——	森 祐 二
南北問題とは何か ——平和研究の課題として——	山 本 満
市民・外交・平和 ——民際政治の形成と外交領域——	石 川 一 雄
平和・紛争理論の批判的展開 ——行動科学的紛争研究の方法論を中心に——	佐 藤 幸 男
<hr/>	
<研究動向>	
アメリカにおける平和研究	臼 井 久 和
北ヨーロッパにおける平和研究 ——西独の批判的平和研究を中心に——	岡 本 三 夫
<hr/>	
<書 評>	
アナトール・ラパポート著 『人間の創った環境の中での紛争』	多 賀 秀 敏
ヨハン・ガルトゥング著 『欧州共同体——超大国の創造』	鴨 武 彦
岡倉古志郎、丸山益輝、関寛治編 『平和の探求』	森 利 一
馬場伸也、ジョン・F・ハウズ編 『日本のキリスト教徒と社会主義にみられる平和主義の伝統』	佳 知 晃 子
浦野起央著 『アフリカ国際関係論』、『アフリカ国際関係資料集』	阿 部 司

1976年刊1975No. 2